平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ I 講座 准教授
氏名 Name	横井 幸子
専門分野 Academic Field	ロシア語/第 2 言語教育、言語教育政策、 教師教育

平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	日本のロシア語教育のための内容重視型授業のデザイン：第 2 言語習得過程を踏まえて				
研究計画 (400 字～500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words) 2017 年度は、日本のロシア語教育の文脈にあった内容重視型のロシア語教育モデルを構築するための準備段階として、以下の活動を計画している。 ① 欧米の CBI や CLIL の実践状況を調査し、日本のロシア語教育への具体的な文脈化の道筋を検討する。 ② ロシア語教員向けの内容重視型授業をデザインするための研修プログラムを計画し、今年度中に実施する。合わせて研究協力校 (高校と大学) を募る。 ③ 研究協力校 (高校と大学) のロシア語教員と協働で各学校に適した内容重視型の単元案を作成する。 ④ 内容重視型授業を通じて、学習者の第 2 言語習得がどのように進むのかを検討するための評価方法を策定する 上記科研プロジェクトに加えて、昨年 9 月に実施した日露教師 (中等教育) 向けの授業研究研修プロジェクトの成果を学会、論文などで発表する予定にしている。					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	教育学	教科教育学	外国語教育		
キーワード Keywords*2	ロシア語教育	教師教育	内容重視型言語教育		